

# 令和4年度 第1回加西市総合教育会議 会議録

1 開会日時 令和4年5月24日（火） 15時30分

2 閉会日時 同 日 16時55分

3 開催場所 加西市役所 1階多目的ホール

4 出席委員 市長 西 村 和 平  
教育長 民 輪 恵  
教育長職務代理者 沼 澤 郁 美  
委 員 楠 田 初 美  
委 員 中 川 和 之  
委 員 深 田 英 世

5 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名

|                       |         |
|-----------------------|---------|
| ふるさと創造部長              | 藤 後 靖   |
| ふるさと創造部 人口増政策課長       | 小 菊 啓 靖 |
| ふるさと創造部 人口増政策課係長      | 岩 野 裕 之 |
| 教育委員会事務局 教育部長         | 千 石 剛   |
| 教育委員会事務局 教育総務課長       | 伊 藤 勝   |
| 教育委員会事務局 課長（未来型児童館担当） | 井 上 英 文 |
| 教育委員会事務局 学校教育課長       | 安 富 重 則 |
| 教育委員会事務局 こども未来課長      | 丸 山 常 基 |
| 教育委員会事務局 生涯学習課長       | 北 島 悦 乃 |
| 教育委員会事務局 図書館長         | 伊 藤 陽 子 |
| 教育委員会事務局 総合教育センター所長   | 工 藤 憲 人 |

6 傍聴者 一般：3名、報道機関：0名

7 協議事項

- （1）「加西市未来の学校構想（素案）に関するアンケート調査」について（速報値）
- （2）「sora かさい」における平和学習利用について

8 会議内容

別紙のとおり

## 会議録

### 次第

#### 1 市長挨拶

#### 2 教育長挨拶

#### 3 協議事項

##### (1) 「加西市未来の学校構想（素案）に関するアンケート調査」について（速報値）

〔意見・質疑〕

市長 保護者の回答率が悪いように思う。

委員 5月30日の「未来の学校構想検討委員会」には、自由記述が記載された資料が配布されるのか。

事務局 5月30日には間に合わず、今回と同じ資料となる。

委員 中学校を2校に統合する素案の「再検討が必要」の理由として、「通学に関すること」が多いが、その理由を分かる範囲で教えてほしい。

事務局 集計中のため、現時点では回答できない。

教育長 「未来の学校構想検討委員会」でも統合後の校区エリア拡大による通学時間の問題が意見として出ていた。ただ、現在の校区において一番遠いエリアから自転車で中学校へ通うよりも、新しい校区においてスクールバスで通う方が通学時間が少し短くなるというシミュレーションが出ている。

委員 保護者の想いとして通学に関することは非常に重要と思うので、通学方法についてはきっちりと説明を行い、対応してほしい。

委員 中学校の通学に関する不安については、何らかの方法で対処できるのではと思う。また、小学校について、保護者・地域代表の回答をみると、11校存続していくことに概ね賛成の方が多いが、教職員は逆となっているため、教職員が不安に思っていることについての協議も必要になってくるのではないかと思う。

市長 アンケートの結果のみを見ると、素案と住民意見がそれほどかけ離れた内容にはなっていないように感じた。

委員 中学校について「再検討が必要」がやや多いが、その原因の主となる通学方法について、きっちりとした対応ができれば、賛成に近づくのではないかと思う。小学校についても、存続を目指すという素案が地域や保護者と同じ意見になっていて、教職員への対応は必要となるが、少し方向性が見えてきたのではと思う。

委員 小学校は、地域との関わりを大切にしてほしいという想いが反映されたのではと思うとともに、中学校は、クラブ活動について、スクールバスとの兼ね合いや運用方法についてしっかり検討する必要がある。また、素案の再検討を望む教職員の先生の思いも大事に

してほしい。

教育長 学校現場からの提案や不安等について、解決できるようにもっと意見を聞いていきたいと思っている。

委員 「学校施設に関すること」について、賛成と再検討の意見割合が同程度となっているのは、イメージができていないからではないか。今後、丁寧な説明が必要になってくると思う。

## (2) 「sora かさい」における平和学習利用について

〔意見・質疑〕

教育長 今回の資料は訪れた学生たちに、お渡しする資料か。

事務局 実際にお渡ししている資料については確認できていないが、学生たちへは基本パンフレットの配布に加え、ガイドによる説明を行うとともに、最近では「空がつなぐまち・ひとづくり推進協議会」にて、学生に馴染み易い資料として作成した漫画本の提供等を行っている。また、学校によっては、事前学習として上谷氏が講話に伺ったり、教職員が先に来られて内容を確認されている。

教育長 受入側としてきっちりとした資料を提供できているか教育委員会としても課題に思っている。

委員 「sora かさい」は事実を展示し、内容を汲み取っていただくスタンスであるが、この案内パンフレットでは印象に残らないと思う。訪れた方々が展示品を見たり、説明を聞いてどう感じるか分からないが、命の尊さや平和の大切さ等のスタンスをきちんと伝える内容をどこかに加えるよう検討してほしい。

委員 私も見学に伺ったが、建物が新しく綺麗なため、戦争の悲惨さや平和の尊さよりも展示品の工夫等が印象に残った。もともと加西市は広島や長崎のような戦争による悲惨な被害を受けた歴史がないため、平和の尊さを表現するのは難しいように思う。また、生の証言映像が素晴らしかったが、配置上、席が少なく残念に思った。

委員 私も見学に伺った。戦闘機のインパクトが強すぎるのと、大きなスクリーンがあったが、説明も長く、人も多いため、詳しく見るができなかった。また、証言映像についても、スペースが狭くて同様であったため、館内にガイドアナウンスがあれば耳に入るのでは。今は人が多いが、何年後になるとどうなるのかと心配に思う。

市長 我々としても、しっかりと利用者からの声を寄せており、その意見を通じた対応をできるだけ早く行っていきたい。

事務局 壁面のスクリーン映像について、すぐに通り過ぎてしまうことが多いので、もっと見ていただけるように改善していきたい。証言映像のスペースについても同様である。

「sora かさい」だけではなく、防空壕シアターなど、鶉野における戦争遺跡群を含めた一体的な仕掛けを検討していきたい。

委員 私は友人と訪れ、当初順路がよく分からなかったが、教えていただくと内容をよく理解することができた。広島や長崎等と比べると悲惨さが伝わりにくいですが、ありのままを伝えることが大事だと思った。また、友人は戦闘機について、とても興味があったため、面白かったようだ。少し平和学習の観点とかけ離れるかもしれないが、VRによるパイロット体験やカフェにて当時の食事を再現したり、館内を歩くと疲れるので戦時中のベンチを設置するなど雰囲気を演出したりしてみてもどうか。

教育長 修学旅行等で来られる子どもたちに対し、どのような想いを持ち帰っていただけるか、教育委員会としては平和学習についてきっちり検討していきたい。

市長 通常行っている修学旅行の行程を、教職員も含めて教育委員さんに経験していただきたい。より効果のある施設を目指すとともに、戦争にどう向き合うかという大きな目標に向けて、教育という視点からご意見をいただきたい。

委員 子どもたちには今の平和を感謝する気持ちを学んでほしい。

#### 4 その他